

# 進路だより

第 23 号

平成30年9月26日  
新座市立第二中学校  
第三学年進路指導部発行

2学期の中間テストまで3週間になりました。試験範囲は来週配布されますが、今回のテストでは、範囲が広がっている教科が多いと思われます。2学期の定期テストは、調査書の評定に大きく影響してくる大切なテストです。もう一度気持ちを引き締めて、学習に取り組んで下さい。今まで以上に計画的な学習を行い、この機会に学習習慣や自分に合った勉強方法をしっかり身につけて下さい。

中間テスト日程 10月15日(月) ①社会 ②数学 ③理科 ④学活  
16日(火) ①英語 ②国語 ③学活

## ～受験まであと4ヶ月～

第三回の進路希望調査を行いました。第1志望の割合は、県内公立高校が約69%、県内私立高校が約13%、都内私立高校が約11%という結果でした。しかし、まだ志望校が固まっていない人も多く、これから本格的に受検校(受験校)を絞っていくことになります。特に県公立高校が第1志望の人は、併願校も決めなくてははいけません。試験がある以上、残念ながら第1志望の高校に合格できなかったという場合も当然あり得ることですから、併願する高校は慎重に選ぶ必要があります。そして、私立高校の試験の方が県公立の試験より先にあり、その多くは1月22日頃から行われますので、多くの人が受験まであと4ヶ月くらいということになります。

勉強は続けないと力がつきません。特に受験勉強のように学習する範囲が広がると、成果が出るまでに2～3ヶ月かかります。まだ、あまり計画的に学習が進められていない人も今からやればまだ間に合います。学習の習慣をしっかりと身につけて下さい。学習の習慣がきちんと身につけている人は、自分の得意・不得意をきちんと分析して、それぞれの教科や分野に合った学習をしているか、もう一度見直しましょう。実力テスト(南部地区校長会学力検査)も行いましたが、テストで間違えたところをきちんとやり直していますか。テストの目的のひとつは自分のわからないところを確認することにあります。毎回テストで間違えたところを勉強するだけでも力がつてきます。まだの人は必ずやっておきましょう。

## ◇私立高校の推薦制度について◇

10月、11月は高校の説明会がたくさん予定されています。11月の三者面談に向けて、今月中には第1希望だけでなく、併願校についても考えることが必要です。私立高校では、個別相談も始まっています。私立高校を推薦受験するためには、単願(第1志望)、併願(第2志望)にかかわらず、個別相談会への参加が必要です。高校によっては、個別相談は説明会参加者のみ対象というところもあります。これからは、実際に受験する学校を選ぶという気持ちで、説明会や個別相談会に参加してください。ほとんどの私立高校には、様々な推薦制度があります。推薦の基準は高校によって様々ですが、通知表の成績や校外テストの結果によって、基準が決まっている学校がほとんどです。

私立高校が第1志望の人は、単願推薦という受験の方法が一般的です。推薦制度がない場合や、推薦の基準を満たしていない場合には、一般単願や第1志望という形で受験する場合があります。いずれにしても「単願」「第1志望」で受ける場合は、それだけ優遇してもらえるということですから、合格したら、必ずその学校へ進学しなければなりません。

県公立高校が第1志望の人は、併願推薦という受験の方法が一般的です。こちらでも推薦制度がない場合や、推薦の基準を満たしていない場合には一般受験という形になります。併願の場合は推薦で受験しても第1志望の高校に合格すれば、併願の高校には進学しなくてもよいということになります。ただし、延納手続き(手続きをすれば、県公立高校の発表が終わるまで、入学手続きを待ってくれるというもの)がある高校が増えていますので、必ず確認しておいてください。手続きを忘れると合格が取り消しになってしまいます。具体的には、併願の私立高校に合格したときに延納金等が必要になる高校がありますし、また、県公立高校の合格発表の当日に併願の高校の入学手続きを終わらせなくてはならない高校もあります。手続きは1日でも遅れてしまうと、合格が無効になってしまいます。各私立高校の募集要項をよく読んで、しっかりと確認しておい

てください。

募集要項（願書も入っています）は、そろそろ各高校で配布が始まります。有料の高校と無料の高校がありますが、説明会等で配布していますので、受験する高校が決まったら、早めに手に入れておくと安心です。

私立高校の場合は、単願・併願にかかわらず、個別相談にいけば、合格の可能性を教えてくれる場合がほとんどで、成績の基準に多少足りなくても、個別に相談すれば、推薦受験して下さいと言われる場合もあります。また、その学校の推薦制度についても詳しく教えてくれますので、早めに相談会へ足を運んで下さい。公立高校と違い、私立高校の場合は、相談会へ何回も行った方が有利になる場合もあります。中学校長の推薦は二中の基準があるので、高校の先生に「学校長推薦で受けて下さい」と言われても二中の会議の結果を待ってもらうこととなりますが、自己推薦や保護者推薦については自由に利用して下さい。ただし、試験であまりにも点数がとれなかった場合や、面接の態度に問題があった場合など、不合格になる場合もありますので、注意が必要です。また、学校によっては、推薦といっても少し点数を加えてくれるだけで、試験で高得点をとれないと不合格になる学校もあります。推薦という制度がなく、一般受験だけの高校もあります。このような高校を受験する場合には、できるだけ別に併願する高校を選んでおくようにしましょう。

個別相談に参加するときの注意事項としては、成績の基準が少し足りないときに、高校の先生もはっきりと「ダメです」とは言いにくいので、言葉を濁すことがあります。その結果、「推薦受験ができるかどうかよくわからなかった」ということになっては困ってしまいます。もし、よく分からないと感じたら、はっきりと「推薦受験ができますか？」と聞いてきて下さい。残念ながら、推薦で受験できなかった場合は、一般受験をするかどうかをよく考えて決めて下さい。また、今後の進路相談をスムーズに行うために、個別相談に行ってきた場合はその結果を必ず担任の先生に伝えるようにしてください。

## 【高等学校等の説明会・体験入学などの連絡】（リーフレット等は江森まで）

### ◇松山高等学校（HPにて申込み）

学校説明会・理数科体験授業：10/27(土) 12:40～15:00

### ◇芸術総合高等学校（HPにて申込み）

学校説明会：10/6(土) 13:00～

### ◇浦和東高等学校（HP、参加申込書にて申込み）

授業公開・学校説明会：10/6(土) 12:40～16:00 頃まで

### ◇聖望学園高等学校（FAX、HPにて要申込み）

入試対策特講：10/21(日) 8:50～12:10 上履き、筆記用具持参

### ◇獨協埼玉高等学校（予約不要 詳細はHPにて）

学校説明会・相談会：10/21(日)、11/25(日)、12/16(日)、23(日・祝)

### ◇東野高等学校（予約不要 詳細はHPにて）

オープンスクール：10/28(日) 9:00～

### ◇武蔵野大学高等学校 現：武蔵野女子学院高等学校（HPから申込み）

コース別体験授業：10/20(土)

高校まる分かり説明会：11/10(土)、17(土)

### ◇武蔵野音楽大学（HPから要申込み 受講料4000円）

中高生のための声楽ステップアップレッスン：11/4(日) 武蔵野音楽大学江古田キャンパス

中高生のためのピアノステップアップレッスン：11/4(日) 武蔵野音楽大学江古田キャンパス

### ◇清和学園高等学校（FAXにて要申込み）

学校説明会：10/13(土)、11/10(土)、12/8(土)、12/15(土)、12/22(土) 9:30～12:00

戸別入試相談会：10/20(土)、11/3(土)、18(日)、12/2(日) 他 9:00～12:00